

KASUGA

住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成23年

6 / 1

No.950

今号の表紙

花いっぱい活動

写真は、白水ヶ丘で花植えのボランティアをしている園芸クラブ「四季の会」の活動の様子です。会話をしながら、和気あいあいと花壇の手入れを楽しんでいました。



CONTENTS

井上市長 初登庁	02
庭木の適正な管理を	03
風水害に備える	04
財政指標の比較・分析結果	06
第2次春日市男女共同参画プラン	08
市からのお知らせ	10
情報ひろば	17
あそぼ〜児童センター	24
各種相談窓口・お誕生日おめでとう	25

新たな決意を胸に 井上市長初登庁



就任あいさつ

このたび、4月24日の統一地方選挙において、多くの市民の皆さまからご信任を頂き、引き続き市政をお預かりすることになりました。市民の皆さまの期待の大きさと託された職責の重さをあらためて痛感しています。

今、わが国は、少子高齢化の進行とともに、人口減少社会に突入し、超高齢化社会を迎えるという世界的に見ても類のない歴史的な転換期に差し掛かっています。本市の人口動向にも、この少子高齢化の影響が現れているものと思われ、今回の国勢調査の速報値では、初めて人口の減少を経験することとなりました。

また、日本経済は、なかなか不況からの脱出ができず、国、地方を問わず税収不足に直面し景気対策と並び、財政再建が大きな課題であります。このような中、去る3月11日に発生した東日本大震災によって、国は長期にわたり、新たに巨額の財源を伴う復興予算の編成が必要となっております。当然にこのことは、地方財政運営にも大きく影響してくるものと思われ、本市の財政の健全化は難しい舵取りを迫られてくるものと考えられます。

今年度、本市では、今後10年間のまちづくりを展望する第5次総合計画が、いよいよスタートします。この計画では、本市を「誰にとっても、安心・安全で住み良いまちとしたい」という思いを込め、将来都市像を「住みよき発見 市民都市かすが」と設定しました。市民の皆さまと行政との信頼関係を

確立し、また人と人が支え合う地域の絆づくりをより強固なものにして、皆さまの力と知恵をお借りしながら、新たな時代の春日のまちづくりを進めていきたいと心から願うものです。

私の基本理念は、これまでも、これから、「市民がまんなか」、「市民と共に創る、見える市政」です。私は、市民の皆さまとの真摯で誠実な対話の積み重ねによって、市民主体、市民本位の自治行政が必ず実現できると確信しています。

このため、「行政の情報を分かりやすく、かつ、誠実に、広く市民の皆さまにお知らせすること」と、「市民の皆さまのご意見をじっくりとお聴きし、そこからニーズをくみ取ること」、この2点については、引き続き力強く推し進めていく所存です。

市民の多くの皆さまから「春日市は住みやすい」といううれしい評価を頂いておりますが、決してこの評価に満足することなく、「住み続けたい」と心から思っていただけるよう、職員と一丸となって、今後の市政運営に全力を尽くしてまいります。

最後になりますが、本市行政へのいっそのご理解とご協力をお願い申し上げます。市長就任に当たっての私の「あいさつ」といたします。

春日市長 井上澄和



庭木の適正な管理を

あなたの庭木は大丈夫？

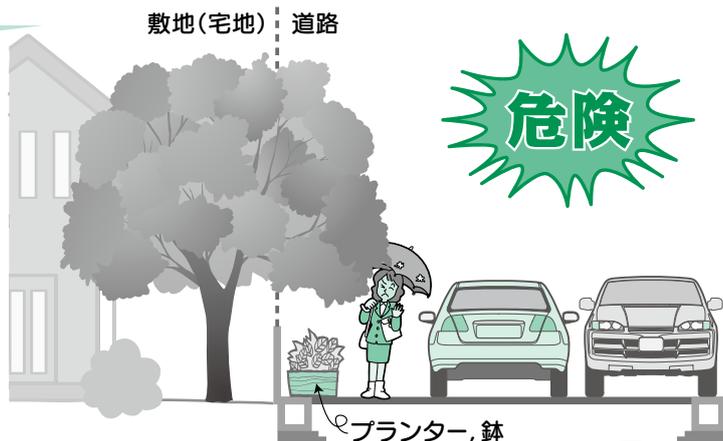
庭木が適正に管理されていないと、道路幅の全体が正しく利用できず、危険が生じます。

万が一、道路にはみ出した物件が原因で事故が発生した場合、物件の所有者が責任を問われることもあります。また、はみ出した物件を放置した場合、道路法の規定により処分され、警察から沿道の工作物などの危険防止措置をとるための命令が出されます。

道路を有効活用するために、庭木の管理は適正に行いましょう。

庭木が適正に管理されていないと…

- ▷ 歩行者が車道寄りに歩くことで危険性が増す。
- ▷ 車同士のすれ違い時に接触の恐れが出てくる。
- ▷ 道路側溝の蓋などに破損が生じ、危険性が増す。
- ▷ 緊急車両などの活動に支障が生じる。
- ▷ 道路の交通標識などが見づらくなり、規制の順守に支障が生じる。
- ▷ 照明灯や防犯灯の明かりが遮られ、防犯上の危険性が増す。



庭木の手入れ方法

庭木に多く見られる「カイヅカイブキ」の手入れを例に紹介します。

手入れの回数・時期 手入れは、年最低2回は必要です。葉がある程度伸びた7月中旬の梅雨明けと11～12月前後といわれています。

手入れ方法 伸びた枝を一気に切りすぎると枯れてしまいます。枯らさない方法としては、年2回程度、順次せん定を行うことです。そうすることで、木に対するストレスを軽減することができます。また、その年によって雨が多いことがありますが、その時期は細菌病(ペト病)にかかりやすくなるので、避けてください。

せん定前

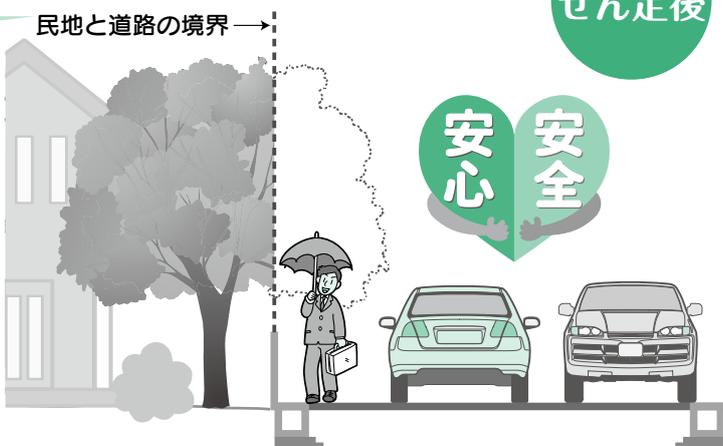


せん定後

庭木が適性に管理されると…

- ▷ 歩行者も道路の路肩部分を歩行できるようになり、安全性が確保される。
- ▷ 車同士のすれ違いの際に距離が確保され、ドライバーのストレスが解消される。
- ▷ いつも快適な道路空間が確保されるとともに、道路における安全性が向上する。

※ 隣への樹木のはみ出しについても注意しましょう。



道路はみんなの財産です。
いつも美しく住みよいまちづくりに努めましょう。

問い合わせ先 道路防災課 道路管理担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

風水害に備える

九州・山口県では、6月から9月にかけて、台風や梅雨前線による洪水や土砂災害などが毎年のように発生しています。

春日市でも、昨年7月の豪雨により建物浸水や道路冠水による被害が発生しました。

自然災害を避けることは難しいので、日頃から災害に対する心構えを持ち、対策を取っておきましょう。

日頃の準備

- ①市内の各自治会にある自主防災組織が開催する防災訓練に参加し、防災に対する技術や知識を得るとともに、地域の取り組みを知っておきましょう。
- ②避難所の位置(住んでいる地区の公民館、小・中学校など)や、そこまでの経路、水路や崖などの自宅周辺の危険な場所の確認をしましょう。
- ③家屋や塀の点検を日頃から行い、大雨や台風が接近するという情報が出される前までに終わらせましょう。

- ▽かわら：飛散防止ネットや針金、しっくいなどで固定する
- ▽カーポート：屋根板が緩んでいないか、劣化していないかを点検し、必要であれば固定または交換する
- ▽庭木：込み入った枝を整理し、支柱などで幹を固定する
- ▽外壁：ひび割れがないかを確認し、あれば補修する
- ▽塀：強風でも倒れない強度があるかを点検し、倒れる危険があれば補強する
- ▽雨どい：ぐらつきやたわみがあれば補修し、枯葉などのごみを掃除する

- ▽窓ガラス：飛散防止フィルムなどで補強する
 - ▽雨戸：破れやずれがないかを確認する
 - ▽側溝：家の周りの側溝が詰まっていなければ掃除し、詰まっていれば掃除する
 - ▽その他：敷地内の擁壁のひび割れや、土砂が敷地外に流出しそうな箇所は補修する
- ※ 危険ですので台風や前線の通過中は行わないでください。
- ④懐中電灯、携帯ラジオ、電池の予備、救急用品、衣類、非常食、飲料水、現金など非常時持出品の準備をしましょう。

問い合わせ先

道路防災課 消防防災担当

☎(584)1111 ☎(584)1143

🌐<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

知っていますか？

自主防災組織

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織のことです。災害時には、個人の力や公的機関では対応しきれないこともありまます。そこで力を発揮するのが、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という理念の下に結成された自主防災組織です。

春日市には、全35地区の自治会で、自主防災組織が設立されています。地区の自主防災組織の活動に積極的に参加し、「地域防災力」を向上させましょう。

自助・共助の重要性

災害が起こった場合、消防署や市役所などの公的機関も被害を受け、市民の皆さんを避難させたり助けたりするなどの支援が、素早くできないことがあります。

過去の災害において、約7割が自力でまたは家族に(自助)、約2割が隣人や通行人に(共助)、約1割が救助隊に(公助)救助されたという調査結果があります。

台風や前線が接近したら

① テレビやラジオ、インターネットで情報を収集する。

※ 災害情報は、ホームページでいち早くお伝えします。また、災害対策や避難所の情報も常時掲載しています。

② 早めに浸水・大風対策(家財道具や食料品を高い場所へ移動するなど)をする。

③ 停電に対する備えを確認する。

④ むやみに外出しない。

⑤ 河川や側溝、崖には近づかない。

⑥ 避難勧告・避難指示が出たら速やかに避難する。

避難のときの注意

① 避難中に増水した川に流され死亡するなどの事故が発生しており、柔軟な対応が必要です。水の深さがひざ近くまであるような場合は、避難をやめましょう。

② 火の始末や戸締りを忘れずにしましょう。

③ 動きやすい服装に着替え、両手が使えるように荷物は最小限にして背負いましょう。

④ はぐれないように、お互いの体をロープで結びましょう。

⑤ 水が溜まっている場所を歩くとき

は、長い棒で周囲の安全を確かめながら進みましょう。

⑥ お年寄りや子ども、障がいのある人を優先しましょう。

地域間での協力を

危険を感じたり、避難勧告・指示が出たりしても、ひとり暮らしのお年寄りや体の不自由な人は、避難することが難しい場合があります。

避難する際には、隣近所で声を掛け合うなど協力をお願いします。



春日市の取り組み

○「浸水ハザードマップ」の作成

市は、今回「春日市浸水ハザードマップ」を作成しました。

このマップは、過去に浸水した地区およびその周辺を現地確認し、浸水が予想される最大区域や避難所などを表示したものです。

今号の市報に折り込んで配布していますので、活用してください。

○道路冠水表示システムの設置

近年の豪雨により、一部地域で頻繁に道路冠水が発生し、歩行者や車両などの通行に危険を及ぼす状況が見られます。

そこで市は、市内6カ所に冠水状況をセンサーで感知し、歩行者や車両などに注意を促すシステムを本年度中に設置する予定です。

設置予定箇所 日の出町(2カ所)、須玖北、須玖南、宝町、小倉東

○「春日市防災ガイドブック」

災害(風水害・地震)対策に関する詳しい情報は、「春日市防災ガイドブック」に掲載しています。

持っていない人には、道路防災課(市役所3階)で配布します。また、市ホームページから確認することもできます。



△春日市防災ガイドブック

そのため、「自助・共助・公助」の重要性の割合は「7対2対1」といわれており、災害発生直後から数日間、自分の身は自分で守る「自助」と、自分たちのまちは自分たちで守る「共助」が重要となります。

自主防災組織の主な活動

- 平時時において
 - ▽ 防災知識の普及・啓発
 - ▽ 地域内の安全点検
 - ▽ 防災資機材の整備
 - ▽ 防災訓練の実施など
- 災害時において
 - ▽ 情報の収集・伝達
 - ▽ 初期消火活動
 - ▽ 避難誘導
 - ▽ 救出活動
 - ▽ 医療救護活動
 - ▽ 避難所の運営
 - ▽ 給食・給水活動など

自主防災組織活動の支援

市では自主防災組織の活動を支援するため、「防災対策指導員」の派遣を行い、防災に対する技術や知識の普及、指導を行っています。

詳しくは問い合わせください。

財政比較分析表

平成21年度春日市普通会計(※1)決算の状況を類似団体(※2)の平均と比較しました。

グラフは、類似団体の平均を100としたレーダー・チャート(100を超える項目が平均を上回るもの)です。

将来負担の状況

⑦将来負担比率(※7) ー%

市債の償還が進んでおり、市債残高はここ数年減少を続けています。この市債残高を含めた将来負担すべき額に充てられる将来の歳入が上回っている(実質的な負債がない)ため、数値には表れず健全な状態であるといえます。

類似団体中、本市を含め7団体が同様の状況です。

公債費(借入金の返済金)負担の状況

⑥実質公債費比率(※6) 12.7%

過去のインフラ整備に係る公債費については、20年度が償還のピークであったため、21年度は減少し、同指標は前年度に比べ0.7ポイント改善しました。

しかしながら類似団体の中で順位は低く、今後も社会経済の動向を踏まえつつ、可能な限り市債の発行を抑制し、公債費負担の軽減に努めます。

定員管理の状況

⑤人口1000人当たり職員数 3.48人

職員数については、事務事業の民間委託や指定管理者制度の積極的な導入により、定数の抑制を図っており、全国の市町村の中で最も低い数値となっています。

語句の説明

○普通会計(※1)

国の決算統計上で統一的に用いられる会計区分であり、春日市では一般会計と土地取得事業特別会計の合算となる。

○類似団体(※2)

全国の市町村をグループ分けしたとき、春日市と同じグループに属する市町村のこと。人口10万〜15万人、産業構造が、第2次産業・第3次産業が95%以上かつ第3次産業が65%以上の市町村で、県内では飯塚市と大牟田市が、県外では東京都武蔵野市、国分寺市、多摩市などが類似団体となる(平成21年度は35団体)。

○財政力指数(※3)

地方公共団体が標準的に収入できる

平成21年度の普通会計決算の全国集計結果が、国から公表されました。他団体と比較できる主要財政指標について、類似団体の平均値と比較、分析した結果をお知らせします。

財政指標の比較・分析結果

問い合わせ先

財政課 財政担当

☎(584)1111

☎(584)1145

財政構造の弾力性

②経常収支比率(※4) 97.3%

地方交付税などの増により、財源が増加したことに加え、人件費や公債費などの経常経費が減少したため、前年度から3.8ポイント改善しました。しかしながら、類似団体と比較すると依然高い数値であり、今後も事務事業の見直しなどにより、一層の経常経費削減に努めます。

人件費・物件費などの状況

③人口1人当たり人件費・物件費
7万2111円

過去から、市の業務の民間委託や広域処理を進めていることで、ほかの類似団体と比較しても、最も改善が図られています。

給与水準(国との比較)

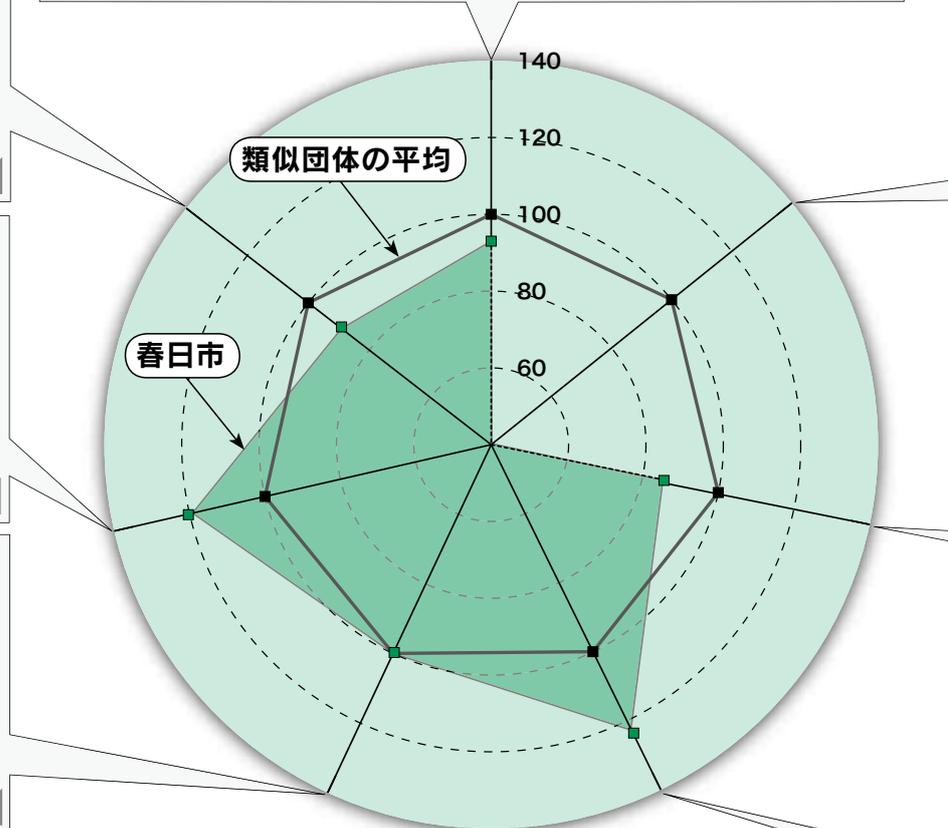
④ラスパイレス指数(※5) 100.7

平成18年度に国家公務員に準じた給与構造改革を行い、国家公務員に準じた給与制度となっていますが、職員年齢構成が国と異なるため、年度により多少の増減が生じています。

財政力

①財政力指数(※3) 0.76

本市は住宅都市であり、大型事業所が少ないため、税収の多くを個人市民税に依存しています。また、市域が狭いため、固定資産税による税収も多くは望めません。そのため、類似団体と比較すると、相対的に財政力指数は低いと考えられます。



	春日市(35団体中順位)	類似団体平均
①財政力指数	0.76 (23位)	0.91
②経常収支比率	97.3% (27位)	93.5%
③人口1人当たり人件費・物件費	7万2111円 (1位)	10万5082円
④ラスパイレス指数	100.7 (20位)	100.2
⑤人口1000人当たり職員数	3.48人 (1位)	6.23人
⑥実質公債費比率	12.7% (32位)	7.1%
⑦将来負担比率	— (1位)	42.9%

春日市の基準数値

人口	10万8927人
面積	14.15km ²
歳入総額	286億1155万円
歳出総額	280億1925万円
実質収支	4億5053万円

※平成22年3月31日現在

と考えられる額(基準財政収入額)を、平均的な水準で行政を行う場合に要する需要額(基準財政需要額)で割って得た数値の3年間の平均値。一般的に、1に近いほど財源に余裕があるといえる。

○経常収支比率(※4)

地方税や交付税などの毎年経常的に収入される一般財源(使いみちを特定されない財源)が人件費や公債費などの毎年固定的に支出される経常経費にどの程度充てられているかをみる指標。この比率が高くなるほど、新しい事業に充てることができる一般財源の余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなっていくといえる。

○ラスパイレス指数(※5)

地方公務員の給与水準を表すものとして一般に用いられている、国家公務員行政職員の俸給を基準(100.0)とする地方公務員一般行政職員の給与水準を指す指数。

○実質公債費比率(※6)

「収入のうち、どのくらいの割合を借入金の返済に充てているか」を示す指標で、公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金や、一部事務組合の公債費への負担金などの公債費類似経費など、「厳密には公債費ではないが、実質的には公債費といえるもの」も含む。

○将来負担比率(※7)

地方公共団体が将来負担する必要がある実質的な負債額が、その団体の財政の大きさ(標準財政規模)に占める割合で、それらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの。

策定しました 第2次 春日市男女共同参画プラン

市は、3月に「第2次春日市男女共同参画プラン」(期間:平成23年度～平成27年度)を策定しました。

その内容についてお知らせします。

第2次春日市男女共同参画プランとは…

この計画は、「春日市男女共同参画プラン」を継承し、「春日市男女共同参画都市宣言」および「春日市男女共同参画を推進する条例」の基本理念に沿ったものです。今回、4つの目標を設定しました。

また、本計画を実効性のある行動計画とするために、各主要課題について現状値を示すとともに、目標値を掲げました。

今後、活動拠点の整備、推進体制の強化、また現在社会問題となっている配偶者などへの暴力(DV)などの新たな課題に取り組み、男女共同参画をさらに推進していきます。

■施策の体系図

【理念】春日市男女共同参画都市宣言

【条例】春日市男女共同参画を推進する条例

第2次春日市男女共同参画プラン

目標1

豊かな未来が広がる
男女共同参画への意識改革

- ①男女共同参画に関する広報・啓発活動の充実
- ②教育における男女共同参画の促進

目標2

男女がともに能力を生かす環境づくり

- ①政策・方針決定過程での女性の参画拡大
- ②家庭と仕事の両立促進・支援
- ③男女がともに担う子育てへの支援

目標3

男女が自立し、互いに支えあうまちづくり

- ①地域の中での男女共同参画の促進
- ②高齢者などが充実した生活を送るための支援
- ③ライフステージに応じた心身の健康支援

目標4

人権が尊重され誰もが安心して暮らせる社会づくり

- ①配偶者などからの暴力の根絶に向けた意識づくりの推進
- ②配偶者などからの暴力の被害者の発見・相談体制の充実
- ③安全に配慮し、自立に向けた支援体制の充実

【目標1】豊かな未来が広がる男女共同参画への意識改革

家庭、地域、職場、学校などあらゆる機会を通じて、男女共同参画の啓発・教育を推進します。

指 標	現状値(平成21年度)	目標値(平成27年度)
「男は仕事、女は家庭」という考えに「同感しない」人の割合 (平成21年度市民意識調査)	37.9%	55.0%

【目標2】男女がともに能力を生かす環境づくり

多様性・活力ある地域社会などを創っていくため、自治会、各種団体などに対して女性の登用を積極的に推進するよう働きかけます。

指 標	現状値(平成21年度)	目標値(平成27年度)
審議会などにおける女性の参画率	27.7%	40.0%

【目標3】男女が自立し、互いに支えあうまちづくり

男女共同参画の活動拠点を整備し、男女共同参画まちづくりを積極的に支援します。

指 標	現状値(平成21年度)	目標値(平成27年度)
地域活動・社会活動の場で「男女の地位が平等である」と回答した人の割合 (平成21年度市民意識調査)	41.2%	50.0%

【目標4】人権が尊重され誰もが安心して暮らせる社会づくり (配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する基本計画)

配偶者などからの暴力の根絶に向けた啓発、被害者の早期発見、相談支援体制の充実を図ります。

指 標	現状値(平成21年度)	目標値(平成27年度)
暴力を受けた経験のある人のうち「何もしなかった」人の割合 (平成21年度市民意識調査)	62.8%	40.0%

※ 本計画は、情報公開コーナー(市役所2階)や市ホームページで見ることができます。

問い合わせ先 人権男女共同参画課 ☎(584)1111 ㊚(584)1153

㊗ <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

いきいきルームで運動しませんか

ルーム利用・7月スタートの運動教室のお知らせ

健康課 介護予防担当 ☎(501)1134 ☎(501)0051

いきいきルームは、自転車エルゴメーターなどの運動機器を使って、自分の体力に合わせてトレーニングを行うことができる施設です。気軽に参加できるミニレッスン(1回20分)も随時行っています。

利用日時 月～土曜日
午前9時～午後7時

場所 いきいきプラザ3階

利用制限 週3回、1回2時間まで

利用料

▽65歳未満 1回350円

▽65歳以上 1回250円

※ 利用するには会員登録が必要です。

○7月から始まる運動教室

同ルームでは、仲間と一緒に楽しく運動を始めることができる運動教室を開催します。初心者を対象にした教室なので、誰でも無理なく参加する事ができます。

対象 継続して参加することのできる20歳以上の

教室・内容

① いきいきレッスン

65歳以上の人を対象にした転倒予防のためのリズム運動、正しい歩き方、筋力向上の体操など

② リズミックス

リズム体操やステップ運動を中心とした、有酸素運動

③ リラックス気功

姿勢や体質の改善に効果的な腹式呼吸で、ゆっくり動く体操

④ ヨーガ

呼吸法を行いながら、柔軟性向上と全身調整を行う体操

⑤ ピラティス

体の深部の筋肉を強化し、体幹を鍛える体操

※ 各教室の詳しい内容は、下表で確認してください。

申込方法 6月1日(水)～15日

(水)に電話で申し込む

(申込先着順)

※ 各教室とも、初めて受講する人を優先します。継続を希望する人は相談してください。

教室終了後、1時間までは同ルームで引き続き運動を行うことができます。

申込・問い合わせ先 いきいき

きルーム(昇町1-1

120)

☎(501)1162

■各教室の実施概要

教室名	日程	時間	定員	利用料	
① いきいきレッスン	7月7日～9月29日 木曜日(計13回)	午前10時～11時	15人	1回250円	
② リズミックス	7月4日～9月26日 月曜日(計10回)	午後2時～3時	40人	65歳未満 1回350円 65歳以上 1回250円	
③ リラックス気功	7月4日～9月26日 月曜日(計10回)	午前10時～10時45分	25人		
④ ヨーガ	7月5日～9月27日 火曜日(計13回)	午前10時30分～11時15分	15人		
⑤	木曜ピラティス	7月7日～9月29日 木曜日(計13回)	午後3時～3時45分		25人
	金曜ピラティス	7月1日～9月30日 金曜日(計13回)	午前10時30分～11時15分		15人

※1 いきいきルーム会員でない人は、事前に会員登録手続き(利用料が別途必要)が必要です。

※2 現在加療中の人利用は、医師の運動許可が得られ、自分自身で健康管理を行った上で参加できる場合に限りです。

※3 駐車場に限りがありますので、参加する場合は、できるだけ公共交通機関を利用してください。

第38回春日市文化祭芸能発表会 出演団体募集

11月6日(日)にふれあい文化センターで行う「春日市文化祭芸能発表会」の出演団体を募集しています。

詳しくは、市報に折り込んで配布する「エイ・メッセ6月号」をご覧ください。

なお、作品展示の募集要項は「エイ・メッセ7月号」に掲載予定です。

問い合わせ先 文化振興課事業担当

☎(584)3366

FAX(501)1669

6月30日までに申請を

ひとり親家庭等医療の受給資格更新

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141

ひ とり親家庭等医療の受給資格更新を行います。現在受給中の人には案内を郵送しますので、更新の申請をしてください。

なお、申請がない場合は、9月30日(金)で受給資格がなくなりますので注意してください。

申請期間 6月6日(月)～30日(休)

申請先 国保年金課医療担当市役所1階)

※ 受給者には案内を郵送しますが、届かない場合は連絡してください。

また、新たにひとり親家庭等医療の申請を希望する人は、随時相談を受け付けています。詳しくは問い合わせてください。

県営住宅入居者募集 (抽選方式)

空き家のある県営住宅の入居者を募集します。

申込期間 6月1日(水)～9日(休)

※ 詳しくは募集案内書をご覧ください。

募集案内書は、申込期間中のみ市管財課(市役所5階)、いきいきプラザ(昇町1-120)に置いています。

数量がなくなりしだい配布を終了しますので、注意してください。

申込・問い合わせ先 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

春日市内に避難している被災者の皆さんへ

避難状況の把握に努めています

総務課 救援対策本部 ☎(584)1156(直通) FAX(584)1145

市 では、東日本大震災による被災避難者を支援するため、市内に避難している被災者の皆さんの把握に努めています。

市で避難状況を把握できた人には、情報提供の手続きを行うことにより、国の「全国避難者情報システム」を通して、見舞金など被災者の支援に関する情報の提供が可能になります。

一時的に親族の家に避難している場合など、市で把握できていない場合がありますので、市内に避難している人で、まだ情報提供の手続きが済んでいない人は連絡してください。

なお、住民登録の有無にかかわらず、一時的に避難している場合も対象となります。
連絡先 総務課救援対策本部

資料を縦覧できます

大規模小売店舗立地法に基づく意見の提出について

地域づくり課 商工農政担当 ☎(584)1111 FAX(584)1153

春 日市下白水北3丁目91番1ほか、大規模小売店舗が出店を予定しています。

この件に関して、周辺住民は「大規模小売店舗立地法」に基づき、生活環境保持のために県に意見を提出することができます。

なお、出店に係る届け出資料は市役所などで縦覧できます。

出店店舗概要 ルミエール春日

店(店舗面積3416㎡)
意見提出方法 9月2日(金)(必着)までに、所定の様式に

記入の上、提出する
※ 様式は、左記縦覧場所に置いてあります。

また、市ホームページから入手することもできます。

意見書提出先 福岡県中小企業振興課

縦覧場所・問い合わせ先

▽市地域づくり課(市役所4階)

▽福岡県中小企業振興課(福岡市博多区東公園7-17)

☎(643)3420
FAX(643)3421

▽福岡県福岡商工事務所(福岡市博多区吉塚本町9-15中小

企業振興センター1階)
☎(622)1040

FAX(622)1571

忘れずに納付してください

国民健康保険税納税通知書を送ります

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

■税率表

		平成22年度	平成23年度
医療給付費分	所得割	6.9%	
	均等割(1人当たり)	2万5000円	
	平等割(1世帯当たり)	2万5000円	
	課税限度額	50万円	51万円
後期高齢者支援金分	所得割	1.7%	
	均等割(1人当たり)	6500円	
	平等割(1世帯当たり)	6500円	
	課税限度額	13万円	14万円
介護納付金分	所得割	1.4%	
	均等割(1人当たり)	1万1000円	
	課税限度額	10万円	12万円

詳しい計算方法については、今年度の納税通知書を見てください。

なお、世帯主および加入者(扶養親族として申告されている人を除く)は、所得の有無の申告が必要です。申告をしていない人は必ず申告してください。

国 国民健康保険加入世帯に対して、平成23年度の国民健康保険税納税通知書を6月中旬に送ります。期限までに、忘れずに納付してください。

○国民健康保険税の計算方法

国民健康保険税は、加入者の人数と、その前年中の所得から計算します。なお、40歳以上65歳未満の加入者(介護保険第2号被保険者)については、介護納付金に加算されます。

なお、世帯主および加入者(扶養親族として申告されている人を除く)は、所得の有無の申告が必要です。申告をしていない人は必ず申告してください。

○納税義務者と申告について

国民健康保険税の納税義務者は世帯主です。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、世帯に加入者がいれば、納税義務者は世帯主になります。ただし、一定の条件を満たせば、届け出により加入者を納税義務者に変更することもできます。

利用してください

「赤ちゃんの駅」が増えました

子育て支援課 子育て支援担当 ☎(584)1010 ㊟(584)7739

乳

幼児を連れて外出している保護者が、授乳やオムツ替えなどで気軽に立ち寄ることができる「赤ちゃんの駅」に民間施設が加わりました。

「赤ちゃんの駅」のステッカーが目印です。気軽に利用してください。

追加施設・提供内容

▽(株)ホンダカーズ博多 大野城店(平田台1-40-1)

オムツ替えの場、ミルク用のお湯

▽(株)福岡トヨタ自動車 春日店(春日1-84)

オムツ替えの場、ミルク用のお湯

▽かすがキッズ맘歯科医院(惣利2-32)

オムツ替えの場、ミルク用のお湯

※「赤ちゃんの駅」は、子育て支援センターホームページでも紹介しています。

また、市では引き続き「赤ちゃんの駅」事業に協力してもらえ施設を募集しています。詳しくはホームページを見てください。

ホームページ
<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/index.html>



△(株)ホンダカーズ博多 大野城店



△(株)福岡トヨタ自動車 春日店



△かすがキッズ맘歯科医院

「心と体の発達」 巡回教育相談

県教育委員会は、「心と体の発達」巡回教育相談を行います。

相談の詳細内容は次のとおりです。

対象 筑紫地区の就学前児の保護者

日時 7月13日(水)

午前9時～午後4時

※ 時間については、時差による個人面談をしますので、後日申し込みをした人に連絡します。

場所 大野城市役所(大野城市曙町2-2-1)

相談内容 子どもの日常生活で困っていること、子どもの精神発達・発育障害などに関すること、集団生活で困っていること、入学に関することなど

相談担当者 県立特別支援学校教育相談員、福岡教育事務所障害児巡回教育相談員

申込方法 6月17日(金)までに申し込む

申込先 市学校教育課

☎(584)1111

FAX(584)1153

傍聴しませんか

春日市議会6月定例会

議会事務局 ☎(584)1111 FAX(584)1146

6

月に行う議会の日程をお知らせします。

期日・内容

▽9日(木)

本会議(議案の上程、提案理由の説明など)

▽13日(月)

本会議(議案質疑など)

▽14日(火)・15日(水)・16日(木)

各常任委員会(議案審査)

▽20日(月)・21日(火)

本会議(一般質問)

※ ケーブルテレビ(19チャンネル)で生放送を行います。

▽22日(水)

各常任委員会(議案採決)

▽23日(木)

各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▽24日(金)

本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※ 日程は、都合により変更することがあります。傍聴する場合は、事前に問い合わせてください。



自由に閲覧できます 教科書展示会

文部科学省の検定を受けた中学校用教科書の展示会を開催します。

なお、平成24年度から使用する中学校教科書は、7月の教育委員会でこの中から決定されます。

日時 6月17日(金)～7月6日(水)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

※ 土・日曜日を除きます。

場所

▷春日市役所1階市民ホール(原町3-1-5)

▷太宰府南コミュニティセンター(太宰府市高雄2-3855)

問い合わせ先 筑紫野市教育委員会

☎(923)1111

FAX(923)9644

経費の一部を支援します

男女共同参画自主研修等支援金

人権男女共同参画課 ☎(584)1111 FAX(584)1153

男

女共同参画社会の促進に向けた知識の普及

及および意識の醸成のために、団体などが実施する研究会や講演会、講座、セミナーなどの経費の一部を支援します。

対象 市内の団体、企業、グループなど

※ グループについては、構成員のうち5人以上が、市内に居住または勤務・通学している場合に限りです。

支援内容 講師謝金、託児費用(いずれも市の基準による)

支援限度 1団体などにつき1年度1回とする

申請方法 研修などの実施予定日2週間前までに、人権男女共同参画課窓口で申請する

申請先 人権男女共同参画課(市役所4階)



より良い広報紙をつくるため

広報レポーター募集

情報政策課 情報公開広報担当 ☎(584)1111 FAX(584)1142

市

「市報かすが」を身近で魅力ある広報紙とするために、地域における取材活動や市報のモニター活動に従事する「広報レポーター」を設置しています。

今回、この広報レポーター活動に熱意を持って取り組んでもらえる人を募集します。

対象 次の条件をすべて満たす人

▽広報活動に関心があり、意欲的に取り組むことができる

▽デジタルカメラを持っていて、基本操作ができる

活動内容

▽地域、学校、団体、サークルでの活動など市内での出来事やニュースを取材し、レポートを投稿する

▽「市報かすが」への意見、感想を月2回(1日号・15日号)提出する

任期 7月1日～平成24年6月30日(1年・更新あり)

※ 任期満了後に謝礼(図書カード)を贈呈します。

募集人員 若干名

選考方法 書類選考

申込方法 6月17日(金)までに、所定の申込書に

募動機(200字程度)を記入の上、直接窓口(〒提出する(郵送・ファックス不可))

※ 申込書は、情報政策課窓口(市役所2階)または市ホームページから入手できます。

なお、提出書類は返却できません。

応募先 情報政策課情報公開広報担当

市民図書館から



～いま気になるこの一冊～

地球環境とエネルギー

問い合わせ先 春日市民図書館
☎(584)4646 FAX(584)3900

原子力発電は、発電時に二酸化炭素を出さないで「地球温暖化対策として有効」ともいわれていますが、今回の福島での事故を受けて、その安全性に不安の声もあがっています。安全を保ちつつ、必要な電力を確保し、かつ地球環境に良いエネルギー源とは何か？最適な答えはどこにあるのでしょうか。

「エコ論争の真贋」

ふじくろりょう
藤倉 良/著

新潮社 519フ【棚58】

「レジ袋は使い捨てていい?」「温暖化は本当に人間のせい?」最近盛んなエコ懐疑論に対し、何が信じられるのか、どう考えるべきなのか、ゴミ問題、地球温暖化、生物多様性の3大テーマについて、とても分かりやすく解説されています。観測結果をどう解釈することも理解できます。



「ニッポンの環境エネルギー力」

いずみやわたる
泉谷 渉/著

東洋経済新報社 501.6イ【棚58】

エコ産業立国に大変身を遂げる「日本の底力」。次世代エコカーや太陽電池、風力発電、水処理技術、リサイクル産業など、日本の省エネ環境技術の現状がよく分かります。原子力以外のエネルギー源の可能性は?環境エネルギーの将来像を見通すためにも役立ちます。



「福島原発人災記-安全神話を騙った人々」

かた
かわむらみなと
川村 湊/著

現代書館 543.5力【棚58】

東日本大震災に続く原発事故について、文芸評論家である筆者が政府や関係機関の原資料、専門家の発言履歴などを調べてわかった事実。地震や津波への安全措置の実情。老朽化した原発が使用され続けた理由。報告書やウェブページからの思い切った引用で、論議をよぶ内容です。



6月のおはなし会

絵本やわらべうたを一緒に楽しみませんか。

☆ 午前11時～11時30分：1日(水)・0歳から、 8日(水)・1歳から、 15日(水)・0歳から、 22日(水)・1歳から

◎ 午後3時～3時30分：4日(土)・小学生から、 11日(土)・3歳から、 18日(土)・小学生から、 25日(土)・3歳から

☆:ふれあい文化センター-旧館集会室 ◎:市民図書館

市 は、毎年、さまざまな分野で市に貢献した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰の対象と思われる人や団体を、ぜひ推薦してください。受賞者は、表彰審査委員会で審査の上決定します。

なお、表彰式は11月3日(木)に行います。

表彰区分・対象

▽市民功労表彰

地域の振興や市政の発展、市民生活の向上などに協力し、功績があつた人や団体

▽市民活動表彰

ボランティアや善行などの活動において功績があつた人や団体

▽市民文化賞

学術や芸術、文化活動で活躍した人や団体

▽市民スポーツ賞

スポーツ活動で全国的に活躍した人や団体(例：全国大会3位以上など)

推薦期限 6月30日(木)

※ 詳しい推薦の要領や推薦書は、総務課、いきいきプラザ(昇町1-1-20)、社会教育課(大谷6-24ふれあい文化センター旧館内)、市民スポーツセンター(大谷6-28)、奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)に置いています。
また、市ホームページからも入手できます。

推薦書提出先 総務課総務法制担当(市役所5階)

アナログ放送終了まで2カ月!! 地デジへの移行は済んでいますか

7月24日(日)にすべてのアナログ放送が終了し、地上デジタル放送へ完全移行します。

アナログ放送終了までに、地上デジタル放送(地デジ)対応テレビへの買い換えや、地上デジタルチューナーの取り付けなどを行わないと、テレビを見ることができなくなります。

「何をどうすればいいかわからない」という人は、早めにデジサポ福岡などへ問い合わせてください。

また、近所に高齢者が住んでいる場合には、「地デジへの移行は済んでいますか」といった声掛けなどのご協力をお願いします。

○移行のための支援策

総務省では、経済的な理由で地デジへの準備ができない世帯に対して支援を行っています。対象は、次の世帯です。

▷NHK放送受信料全額免除世帯

支援内容 簡易な地デジ対応チューナーの無償給付(1台)やアンテナの無償工事

問い合わせ先 総務省地デジチューナー支援実施センター

☎0570(03)3840 FAX044(966)8719

▷市民税非課税世帯

支援内容 簡易な地デジ対応チューナーの無償給付(1台)とチューナーの設置・操作方法を電話でサポート

※ 詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同センター

☎0570(02)3724 FAX043(302)0284

○地上デジタル放送に関する臨時相談コーナー

デジサポ福岡では、地上デジタル放送への対応を支援するため、臨時相談コーナーを開設します。

相談は無料で、事前の予約も不要です。また、相談内容によっては、戸別に訪問します。

期日

▷6月27日(月)~30日(木)

▷7月1日(金)・2日(土)・24日(日)~29日(金)・31日(日)

▷8月1日(月)~26日(金)(平日のみ)

時間 午前10時~午後3時

場所 春日市役所1階市民ホール

問い合わせ先 総務省福岡県テレビ受信者支援センター(デジサポ福岡)

☎(303)0101 FAX0570(00)1770

※ 平日は、午前9時から午後9時の間に、土・日曜日・祝日は、午前9時から午後6時の間に問い合わせてください。

情報ひろば

INFORMATION

春日市役所
☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp



第6回 地域安全市民のつどい

市民の手による「安全・安心まちづくり」の実現を目的に、平成18年度から毎年行っている地域安全市民のつどいを今年も開催します。今回のメインテーマは、「防災」です。災害が発生した時の対処法や備えなどを一緒に学びましょう。

参加は無料です。
日時 6月26日(日)
午前10時～午後0時30分
(予定)
場所 ふれあい文化センター新館
館スプリングホール(大谷6-24)
演題 「災害被害に遭わないために」
に「他
問い合わせ先 地域づくり課
地域づくり担当
☎(584)1111

☎(584)1153
「お宝文化人」紹介コーナー
6月のお知らせ
春日市のお宝文化人の作品や活動写真などを月替わりで紹介いたします。
日時 6月1日(水)～30日(木)
午前9時～午後5時
場所 ふれあい文化センター旧館
ロビー(大谷6-24)
内容 東シゲ子さんの民謡紹介
問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
☎(593)7380

白水大池公園星の館 6月の開館情報

6月は、土星のリングや月食の観察会を開催します。参加は無料です。ぜひ来館してください。
○土星を見よう
日時 6月10日(金)～12日(日)・17日(金)～19日(日)
午後8時～9時30分
○皆既月食(月没帯食)観望会
日時 6月16日(木)
午前3時～5時

※ 未成年者は保護者同伴で参加してください。
定員 50人(申込先着順)
申込方法 電話かファックスで氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先
▽同施設
☎(558)9099(☎兼用)

※ 同施設の開館時間は、毎週金・土・日曜日の午後2時～9時30分です。混雑することがありますので、閉館30分前までに来館してください。
▽社会教育課
☎(575)4121
☎(593)7380

福岡県建設労働組合筑紫支部 第34回住宅デー

無料の住宅相談、包丁研ぎ、まな板削りを行います。
日時 6月12日(日)
午前10時～午後2時
場所 春日市社会福祉協議会(昇町3-1-01)

問い合わせ先 同支部
☎(922)7118
☎(922)3791



春日市水泳連盟 親子水泳教室

主に初心者を対象に、レベルに合わせた水泳教室を行います。
対象 市内に居住する小学生とその保護者
日時 6月12日(日)・26日(日)

午前10時～正午
場所 春日市温水プール(大谷6-28)
受講料 無料

※ 別途、プール使用料が必要です。なお、プール使用料は2時間分です。当日は午前10時にチケットを購入し、入場してください。
申込方法 6月5日(日)までに、ファックスで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

第18回春日市オープン バドミントン大会参加者募集

近隣地域のチームと対戦してみませんか。
対象 次のいずれかの条件に該当する中学生以上の人
▽市内に居住または通勤・通学している
▽春日市バドミントン協会または近隣地域のバドミントン協会員である

日時 7月17日(日)
午前9時15分～午後5時
(受付9時～)
場所 市民スポーツセンター競技場(大谷6-28)
種目 男子・女子・混合ダブルス

※ 参加者数により種目を変更する場合があります。
参加料
▽一般 1200円
▽中学生・高校生 800円
定員 250人程度(申込先着順)
申込方法 7月1日(金)(必着)までに、ハガキかファックスで住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、性別、電話番号、出場種目(ランク)を明記して送る
申込・問い合わせ先 春日市バドミントン協会 松添サエ子(〒816-0825 伯玄町2-57-202)
☎(593)4557(☎兼用)

春日市温水プール 30分耐久距離トライアル

参加者全員で協力して、30分間泳ぎます。1人で長距離を泳げなくても構いません。みんなで挑戦してみませんか。
対象 25m以上泳げる人
日時 6月26日(日)
午後2時～3時
場所 同プール(大谷6-28)
参加費 無料

※ 別途、プール利用料が必要です。
問い合わせ先 ザオバ九州(温水プール指定管理者)
☎(915)3500
☎(915)1005

（社）日本リウマチ友の会
筑後地区医療講演会・相談会

同会福岡支部では、「リウマチの医療講演会と相談会」を開催します。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 6月12日(日)

午後2時～4時

場所 石橋文化センター共同ホール(久留米市野中町1015)

内容 「リウマチ治療の外科的治療について」

講師 長嶺隆二さん(医療法人社団杏林会杉岡記念病院院長)

定員 400人(先着順)

問い合わせ先 同支部

☎0942(34)1168(☎兼用)

パーキンソン病交流会
「ひまわり会」

パーキンソン病患者や家族同士の交流を通して情報交換を図り、疾患に対する理解を深めることに、日常生活のリハビリなどを学ぶことにより積極的な療養生活を送れるようにすることを目的に、

交流会を行います。

参加は無料です。

日時 6月21日(火)、10月18日(火)

午後2時～3時30分

場所 筑紫総合庁舎2階大会議室(大野城市白木原3-1-5)

内容 情報交換、パーキンソン体験など

定員 50人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課

☎(513)5583

☎(573)3100(難病ホットライン)

☎(513)5598

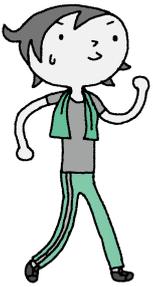
春日公園コースを歩こう
健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしてみませんか。体力に合わせて7kmと4.5kmの2コースから選べます。

参加は無料で、予約も不要です。

日時 6月8日(水)(小雨決行)

午前9時15分～11時30分(受付:午前9時)



集合場所 いきいきプラザ2階ロビー(昇町1-120)

※ タオル・水筒・帽子を持って、歩きやすい服装、運動靴で参加してください。

問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

食肉の生食や生焼けによる食中毒に注意を!

今年4月、富山県などの焼き肉チェーン店において、ユッケなどを食べたことによる腸管出血性大腸菌O111食中毒が発生し、4人が死亡しました。

筑紫保健所管内でも3月に、鶏刺し・鶏のたたきが原因とされるカンピロバクター菌食中毒が発生しています。

食肉を生で食べることは大変危険です。肉料理を食べる際は、次の点に注意してください。

諸注意

▽肉を生で食べるのは控える

「新鮮な肉だから生でも安全」は間違いです。腸管出血性大腸菌やカンピロバクター菌は、もともと動物の腸管内に存在しているため、処理工程において食肉を汚染する可能性があります。特に、子どもや高齢者の場合、重い症状となりやすく、死に至ることもあります。

▽肉は十分に加熱する

肉の中心部の色が完全に変わるまで加熱しましょう。

▽二次感染を予防する

生肉の調理で使った包丁やまな板などは中性洗剤でよく洗い、熱湯や漂白剤で消毒しましょう。

また、バーベキューや焼き肉の際は、肉専用の箸やトングを使い、食べる箸と使い分けましょう。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課

☎(513)5582

☎(513)5598



自立を目指す女性のための就労応援パソコン講座

福岡県男女共同参画センターあすばるでは、さまざまな理由で経済的に困難な状況を抱える女性のためのパソコン講座を開催します。

パソコンの基本操作、ワードを使ったビジネス文書の作り方、エクセルを使った簡単な表計算などの実践的プログラムです。

費用は無料で、託児(1人300円・6月24日(金)までに要申込)もあります。

対象 母子家庭、生活保護受給者、



児童扶養手当受給者、ひとり親家庭等医療費補助者など、これに準ずる経済的に困難な状況にある女性で、就労を目指すパソコン初心者

日時

▽平日コース

7月1日(金)・5日(火)・8日(金)・12日(火)・15日(金)

午前9時30分～午後0時30分

▽休日コース

8月20日(土)・21日(日)・27日(土)

午前10時～午後4時

場所 クロバープラザ4階OARoom(原町3-1-7)

定員 各コース15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 6月15日(水)までに、電話で申し込む

※ あすばるホームページから申し込むこともできます。

申込・問い合わせ先 同センター

あすばる事業推進課

☎(584)1261

☎(584)1262

http://www.asubaru.or.jp/

春日市献血推進協議会
献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献
血で賄われていますが、血液は長
期間にわたって保存することがで
きません。

献血事業へのご理解とご協力を
お願いします。

なお、採血基準について、男性に
限り一部改正されています。詳し
くは問い合わせてください。

日時・場所

▽6月13日(月)

午前9時30分～11時30分

須玖小学校体育館(須玖南2-

71)

▽6月17日(金)

午前9時30分～午後0時30分、

午後1時30分～4時

日の出小学校体育館(日の出町

3-1-10)

問い合わせ先 同協議会(市福祉

計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090

母子家庭等就業・自立支援センター
就業支援講習会

母子家庭の母および寡婦の自立
促進のための講習会です。

対象 母子家庭の母または寡婦
で、就職あるいは転職を希
望している人

○パソコンCS(表計算3級)検定
対策

日時 6月28日(火)～7月28日(木)

(夜間18日間)

午後6時～9時

※ 試験日は7月31日(日)の午前
を予定しています。

場所 クロバープラザ4階O

ALルーム

受講料 7500円程度(検定

料、テキスト代)

定員 10人(申込多数の場合抽

選)

※ 申し込みが半数以下の場合

は中止します。

託児 1歳～未就学児(要予約)

申込期限 6月13日(月)(必着)

○ホームヘルパー2級課程養成講

習会(通信制)

期間 7月9日(土)～9月30日(金)

(スクーリング9日間・施

設実習4日間・レポート

提出)

※ レポート提出のほか、全日

程必ず出席してください。遅

刻・欠席した場合は資格認定

できません。

場所 クロバープラザおよび

実習施設

受講料 5400円程度(テキ

スト代)

※ 別途、健康診断の費用は自

己負担です。

定員 20人(申込多数の場合抽

選)

※ 申込が半数以下の場合中は

止します。

託児 1歳～未就学児(要予約)

※ 施設実習日の託児はありま

せん。

申込期限 6月20日(月)(必着)

申込方法 申込期限までに、郵送

かファックスで所定の申込

書(同センターおよび市こ

ども未来課で配布)を送る

※ 申込書は同センターホーム

ページからも入手できます。

申込・問い合わせ先 福岡県母子

寡婦福祉連合会母子家庭

等就業自立支援センター

(〒816-0804 原町3-

1-7 クロバープラザ受

け箱11号)

☎(584)3931

☎(584)3923

URL <http://fukuokakehooren.jp/>

かすがボランティアセンター
ボランティア講座

○介助支援ボランティア

地域福祉活動の重要性や車い
すの操作方法、基本的な介助の
方法を学んでボランティア活動
に生かしませんか。

期日・内容

▽6月23日(木)

テーマ 「高齢者支援のボ

ランティア」

講師 西山須美江さん(春日

市社会福祉協議会ケア

マネージャー)

▽6月24日(金)

テーマ 「介助のポイント」

車いすの操作、介助

体験)

講師 加藤久美子さん・石田

徳博さん(高齢者総合

ケアセンター)かすがの

郷生活相談員)

時間 午前10時～正午

参加費 280円(ボランティ

ア活動保険費)

定員 30人(申込先着順)

申込期限 6月20日(月)

○リーダー研修会

ボランティア活動をしている
人や関心がある人を対象とした
ボランティアリーダー研修会を
行います。

参加は無料です。

日時 7月5日(火)

午後1時30分～3時30分

テーマ 「地域コミュニティと

ボランティア」

講師 富安兆子さん(高齢社会

をよくする北九州女性の

会代表)

定員 60人(申込先着順)

申込期限 6月30日(木)

申込方法 申込期限までに、電話

かファックスまたはEメー

ルで住所氏名、電話番号を

伝える

※ 直接窓口でも受け付けます。

場所・申込・問い合わせ先 同セン

ター(昇町3-10-1)

☎(501)1136

☎(581)7258

✉ kasuga-vo@aioros.ocn.ne.jp

相談してみませんか
こころの健康相談

筑紫保健福祉環境事務所では、本
人や家族からの、こころの健康につ
いての相談を受け付けています。

費用は無料で、専門の医師が相
談に応じます(予約制)。

○精神保健福祉相談

日時 毎週水曜日

午後1時～3時

内容 こころの悩み、不安気にな
る行動、精神科治療を

中断しているなど

○アルコール精神保健福祉相談

日時 毎月第4火曜日

午後1時～3時

内容 酒をやめたい、やめさせ

たいなど

○思春期精神保健福祉相談

日時 毎月第2木曜日

午後1時～3時

内容 学校へ行けない、家に引

きこもっているなど、思

春期に関する悩みや不安

について

場所 筑紫総合庁舎(大野城市

白木原3-15-25)

申込・問い合わせ先 同事務所健

康増進課精神保健係

☎(513)5585

☎(513)5598



参加者募集 パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が9月・10月の妊婦とその夫

日時 7月2日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 助産師による話「お産の仕組み」とリラクゼーション、育児実技(もく浴実習など)

参加費 1組4000円

定員 20組(申込多数の場合抽選) 持ってくる物 母子健康手帳

申込方法 6月15日(水)(必着)までに、往復ハガキに住所、氏名(夫婦とも)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

※ 返信用ハガキには住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当「パパママ教室申込受付」係(〒816-0085 1 昇町1-1-120 いきいきプラザ内)
☎(501)1134

☎(501)0051
気軽に相談してください
すくすく育児相談

身長・体重の測定や離乳食、育児、成長発達、予防接種などについて、保健師・管理栄養士が相談に応じます。

相談は無料で、予約も不要です。
期日・場所

▽6月14日(火)
毛勝児童センター(大土居1-38)

▽6月28日(火)、7月26日(火)
いきいきプラザ(昇町1-120)

▽7月12日(火)
白水児童センター(天神山1-213)

時間 午前10時～11時(児童センターは午前11時30分まで)

持ってくる物 母子健康手帳
問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051



春日大野城リサイクルプラザ リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれた粗大ごみのうち、再利用できるように修

理した自転車(約30台)やスチール家具類(約30点)などを展示し、抽選で譲渡または販売(自転車のみ)します。

対象 春日市・大野城市に居住している人

展示・受付期間 6月7日(火)～12日(11日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

申込方法 期間中に、同プラザで配布する申込書に必要事項を記入した後、持参したハガキ(1世帯1枚、表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が白紙のもの)と一緒に提出する

注意事項
▽1世帯で、自転車・スチール家具類を各1点申し込めます。

▽同一世帯(2世帯も含む)による複数のハガキでの申し込みは無効とします。

▽自転車は有料(2000円)で、防犯登録料(500円)も必要です。

▽自転車当選後1年間は、自転車の申し込みはできません。

▽申込多数の場合は、6月14日(火)午前9時から公開抽選を行い、結果は申込者全員にハガキで通知します。

▽当選品は、6月16日(木)～22日(水)の平日、午前9時～午後3時30分に引き取ってください。
問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066
☎(595)4140
LECTURE & CHAIR
講演・講座

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

やきもの作りを楽しみながら、古代の陶芸職人気分を味わってみませんか。

作った作品は、窯で焼いて、後日お渡します。

日時 7月9日(土)
午前9時30分～11時30分
午後1時30分～3時30分

※ 小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費 粘土500g 当たり200円(材料費)

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 6月9日(木)～7月8日(金)に、電話かファックスまたは直接奴国の丘歴史資料館窓口で住所、氏名、電話番号、希望時間を伝える



申込・問い合わせ先 同資料館(岡本3-57)
☎(501)1144
☎(573)1077

食品衛生責任者 養成講習会

食品衛生責任者としての知識と技術を身に付けるための講習会です。

対象 食品関係業者および従事者で受講を希望する人

日時 6月15日(水)
午前10時～午後5時(受付：午前9時30分)

※ 途中の入・退場は認められません。

なお、講習終了後に修了書を交付します。

場所 クローバープラザ1階クローバーホール(原町3-1-17)

受講料 8000円

定員 280人

※ 申込多数の場合は、筑紫保健福祉環境事務所管内で現に営業している人を優先して受け付けます。

申込方法 ファックスで氏名、電話番号、受講希望日を伝えます。
申込・問い合わせ先 筑紫食品衛生協会
☎(575)5056
☎(982)8319

消費生活通信

地域づくり課商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

震災に便乗した義援金詐欺に注意!

被災者支援の募金を装って金銭をだまし取る義援金詐欺と疑われる相談が寄せられています。

◎相談事例

▷事例1 町内会の世話役の名前を出しながら「義援金を集めている」と言う人が家に来て、断ったのに「Aさんは10万円、Bさんは100万円出した」などと言って、なかなか帰ってくれなかった。その後、外で待っていた仲間と「うまくいかない」などと話していた。詐欺ではないか。

▷事例2 大手新聞社に似た名称を名乗り、震災の寄付集めに訪問してよいかと電話があった。信用できるか分からないので断ったが不審だ。

◎トラブルにあわないために

事例以外にも、市役所などの公的機関や公的団体をかたるケースもみられます。すべてが義援金詐欺とは限りませんが、個別に募金を求められた場合などは、注意が必要です。募金先が信頼できる団体かどうか、必ず確認するようにしましょう。

少しでも不審に感じたら、すぐに応じずに、最寄りの警察に相談しましょう。

**困ったときは
消費生活センターへ**
☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月・水・木・金曜日
時間 午前10時～午後3時
場所 市役所2階
春日市消費生活センター

受講生を追加募集 春日市家庭教育学級

家庭教育について学びながら、学級生同士や地域での仲間づくりや子育てを支援する学習会です。

対象 市内に居住する小・中学生の子どもを持つ保護者

期間 平成24年3月まで

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)など

会費 年間1500円(材料費などは実費)

※ 詳しくは、社会教育課窓口(大

谷6-24)に置いてあるパンフレットまたは市ホームページを見てください。

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

福岡女学院大学生涯学習センター 開講20周年記念公開講演会

同大学生涯学習センターの開講20周年を記念した公開講演会です。

参加は無料です。

日時 6月25日(土)

午後2時～4時
場所 同センター(福岡市南区日佐3-42-1)

内容

▽講演1

「江戸時代の筑前における庶民の生涯学習」

講師 前田 淑さん(福岡女学院短期大学名誉教授)

▽講演2

「宮様となまつ」

講師 半田隆夫さん(同センター講師)

定員 150人(申込先着順)
申込方法 6月10日(金)までに、電

話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(575)2993

☎(575)6480

福岡県緑化センター 緑化講習会

日時 7月16日(土)

▽1回目 午前9時30分～正午

▽2回目 午後1時30分～4時

場所 筑紫野市総合保健福祉センター
ターカミリーヤ(筑紫野市岡田3-11-1)

内容 庭木のせんだの仕方

参加費 無料

定員 各30人(申込先着順)

申込方法 6月10日(金)以降に、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558



福岡法務局筑紫支局 無料法律相談

同支局と筑紫人権擁護委員協議会による弁護士^{よした}の無料法律相談です。

日時 6月16日(木)

午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野

市二日市中央5-14-7

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 6月7日(火)午前8時30分以降に、電話で予約する

※ 資力基準を満たす人を対象としますので、予約の際には収入などをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881

☎(922)3342



ナチュラル・スタイル・ヨーガ 生徒募集

ゆつくりとしたポーズを行うヨガは、見た目よりも筋肉を使い、引き締まったボディラインへと導きます。

まずは、自分の体を知ることが大切です。

日時 火曜の部、水曜の部、木曜の部(いずれも月4回)

午前10時～11時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

会費 月額2000円

申込・問い合わせ先 吉田

☎090(9075)8995



春日まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ

○カラーコピー機の設置

市民団体向けに、低料金で利用できるカラーコピー機を設置しました。

- ▽A4・B5 1枚30円
- ▽A3・B4 1枚50円

○男の料理教室

日本古来の醸造食品「みそ」を使って料理を作ります。

日時 6月12日(日)

午前10時～午後2時

内容 豚肉のみそ焼、ごぼうとさや豆きくらげなどの煮物、ドレッシングアラカルト、お吸い物

参加費 1500円

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 エプロン、三角巾、筆記用具、上履き

申込期限 6月9日(木)

○樹脂粘土で花作り

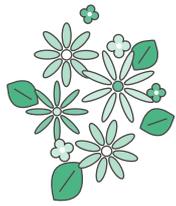
インテリアに花を添えませんか。

日時 6月17日(金)・24日(金)

午後1時～4時

内容 小花作り

参加費(2回分) 3000円



定員 8人(申込先着順)

持ってくる物 粘土を入れる容器(10cm×10cm程度)、上履き

申込期限 6月13日(月)

○みやびのアロマ講座～アロマでお口のエチケット～

日時 6月21日(火)

午前10時30分～午後0時30分

内容 マウスウオッシュ、歯磨き粉作り、ティータイム

参加費 2000円

定員 20人(申込先着順)

持ってくる物 筆記用具、上履き

申込期限 6月17日(金)

○ワイドで絵を描こう

図形を組み合わせて、絵を描いてみませんか。

日時 6月27日(月)、7月4日(月)

午前10時～正午

参加費(2回分) 3000円

(教材費含む)

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 ノートパソコン、上履き

申込期限 6月20日(月)

申込方法 電話かファックスまたはEメールで住所、氏名、電話番号、講座名を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(須玖北5-1-155)

☎(589)33388

☎(589)33399

machicon@bbsf.ne.jp

http://www2.csf.ne.jp/~machicon/

地域交流事業「サンサンひろば」参加者募集

「障がいのある子もいない子も、交流活動を通じてお互いを分かり合える」そんなつながりを目指した集まりです。

一緒にすてきな思い出を作りませんか。

対象・定員(申込多数の場合抽選)

▽市内に居住する6～18歳(学齢期)で障がいのある人 20人

▽市内に居住する6～18歳(学齢期)の人 20人

▽16歳以上で、できるだけ全日程に参加できるボランティア 40人

日時 8月4日(木)・10日(水)・16日(火)・18日(木)・24日(水)

午前10時～午後3時

※ 7月31日(日)午後1時～2時30分に説明会を行います。

場所 春日市社会福祉センター(昇町3-1-101)、いきいきプラザ(昇町1-1-20)

内容 バスハイク(佐賀県立宇宙科学館)、レクリエーション、水遊び、おやつ作りなど

申込期限 7月29日(金)

☎(581)72258

☎(581)72255

参加費 1日1000円

申込方法 6月30日(木)までに、電話かファックスまたはEメールで住所、氏名、学年、電話番号、障がいの有無を伝える

※ ボランティアの受け付けは、7月22日(金)までです。

申込・問い合わせ先 春日市社会福祉協議会地域福祉課

☎(581)72258

☎(581)72255

福岡県食品表示巡回員ボランティアの募集

一般消費者向けに販売されるすべての飲食料品には、消費者が正しい情報をもとに食品が選択できるように、食品表示が義務付けられています。

この食品表示が正しく分かりやすく行われているか、毎日の買い物の中で観察するボランティアを募集します。

対象 次のすべての条件に該当する人

- ▽満20歳以上である
- ▽県内に居住し、日常生活の中で買い物を行っている
- ▽食品表示に関心がある

▽平成24年3月31日まで、巡回活動が実施可能である

定員 160人(申込先着順)

申込期限 7月29日(金)

☎(501)1134

☎(501)0051

※ 申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡県農林水産物安全課

☎(643)3518

☎(643)3573

運動ボランティア 春日市ヘルスリーダー募集

ヘルスリーダー養成講座を行います。歩く事が好きな人や、ウォーキングを極めたい人など、春日市のヘルスリーダーになって活動してみませんか。

講座は無料です。

日時 6月22日(水)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ視聴覚室(昇町1-1-20)

講座内容

- ▽講話 正しい歩き方、靴の選び方、熱中症予防について
- ▽実技 ストレッチ体操

※ ヘルスリーダーの活動内容は、定例会(メンバー同士の親睦が中心)への参加、いきいきプラザや地区公民館での健康ウォーク大会の指導・補助などです。

申込方法 6月17日(金)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

6月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。6月1日(水)午後5時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の人は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター	
須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊟(584)7739	
1日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
5日(日)	楽しいクッキング(フレンチトースト) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
8日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
11日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場(しゃぼん玉さん) 午後2時～2時30分
12日(日)	みんなで工作～父の日プレゼント作り～(お守りキーホルダー) 午後2時～3時30分、10人、50円 Ⓜ
15日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
22日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
25日(土)	ドッジボール大会 午後2時～3時30分
26日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(火)	ママの“ホット”とタイム(草花を植えて苔玉作り) 午前10時～正午、10人、600円 Ⓜ ※託児は21日(火)までに要申込(1人500円)
29日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
30日(木)	ニコニコくらぶ(七夕会) 午前10時30分～11時30分、市内に居住する満2歳以上、10円 ※6月30日か7月1日のどちらか1日のみ参加可能

けかつ 毛勝児童センター	
大土居1-38 ☎(581)5614 ㊟(581)5616	
5日(日)	道場やぶり! 午後2時～3時
7日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
11日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
12日(日)	作ってあそぼう(万華鏡) 午後2時～3時、先着15人
14日(火)	すくすく育児相談 午前10時～11時30分
15日(水)	ママの“ホット”とタイム(アロマで簡単入浴剤&スプレー) 午前10時30分～正午、12人、500円(希望者のみスプレー容器代100円 Ⓜ) ※託児は8日(水)までに要申込(1人500円)
18日(土)	父の日のプレゼント製作(はぴはぴ♥キーホルダー) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ レンボーわたがしパーティー 午後2時～3時、50円
25日(土)	運動あそび(卓球大会) 午後2時～3時 トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
26日(日)	かんたんクッキング(パンタルトケーキ) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
29日(水)	おはなし・だいすき! 午前11時～11時30分

しろす 白水児童センター	
天神山1-213 ☎(593)2777 ㊟(593)2801	
3日(金)	ニコヨチ映画祭(はらぺこあおむしなど) 午前10時30分～11時30分
4日(土)	道場やぶり! 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
5日(日)	屋上で遊ぼう!(インラインスケート) 午前10時30分～11時30分、10人 Ⓜ ※雨天中止
7日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
11日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午前10時30分～11時30分 家族でニコヨチ運動会 午前10時30分～11時30分
12日(日)	トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
15日(水)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
18日(土)	父の日プレゼント製作(パワーストーンストラップ) 午前10時30分～11時30分、12人、100円 Ⓜ
19日(日)	わくわくクッキング(アイスオムレット) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
26日(日)	作ってわくわく(スライムであそぼう) 午前10時30分～11時30分
29日(水)	ママの“ホット”とタイム(エアロビでリフレッシュ!) 午前10時～正午、15人、500円 Ⓜ ※託児は22日(水)までに要申込(1人500円)

ひかりまち 光町児童センター	
光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊟(501)7033	
1日(水)	屋上で遊ぼう! 午後4時～4時40分 ※雨天中止
7日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
8日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
11日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
12日(日)	かんたん工作 午後2時～3時
15日(水)	屋上で遊ぼう! 午後4時～4時40分 ※雨天中止
18日(土)	父の日のプレゼント製作(ラッキーストーンプレスレット) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
19日(日)	パパニコ新聞遊び(満2歳以上) 午前10時30分～11時30分
22日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
25日(土)	おむすび隊!(クッキング) 午前10時～正午、10人、50円 Ⓜ トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
28日(火)	6月生まれのお誕生会&おはなし会 午前11時～11時30分
30日(木)	ニコニコ七夕会 午前10時30分～11時30分、10円 ※6月30日か7月1日のどちらか1日のみ参加可能

子育て広場	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	須玖:8日(水) 毛勝:2日(木)、16日(木) 白水:8日(水)、17日(金) 光町:10日(金)	午前11時～11時40分	今月の休館日
	親子サロン(1～3歳児向け)	須玖:22日(水) 毛勝:14日(火) 白水:2日(木) 光町:24日(金)		
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)	須玖:16日(木)、17日(金)、30日(木) 毛勝:8日(水)、9日(木)、22日(水)、23日(木) 白水:9日(木)、10日(金)、23日(木)、24日(金) 光町:2日(木)、3日(金)、30日(木)	午前10時30分～(1時間程度)	

各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

法律について

- ◆**春日市無料法律相談** ☎(584)1148 第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆**福岡県無料法律相談** ☎(643)3333 第1・第3金曜日/13時～16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆**春日市商工会無料法律相談** ☎(581)1407 第1水曜日/13時～15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆**司法書士総合相談センター無料電話相談** ☎(918)5264 金曜日/18時～20時/福岡南総合相談センター

悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて

- ◆**春日市消費生活相談** ☎(584)1155 ☎(584)1153 月・水・木・金曜日/10時～15時/市消費生活センター(市役所2階)
- ◆**春日市多重債務法律相談** ☎(584)1111 ☎(584)1153 第3金曜日/13時～16時/市役所/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆**福岡県消費生活相談** ☎(632)0999 月～金曜日:9時～16時30分/日曜日:10時～16時(電話相談のみ)/福岡県消費生活センター(福岡県吉塚合同庁舎1階)

暮らしのさまざまな問題や悩みについて

- ◆**心配ごと相談** ☎(581)7225 水曜日/13時～16時/春日市社会福祉センター4階
- ◆**人権について**
- ◆**定例人権相談** ☎(584)1111 第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆**福岡法務局人権相談** ☎(922)2881 月～金曜日/8時30分～17時/福岡法務局筑紫支局
- ◆**子どもの権利110番** ☎(752)1331 毎週土曜日/12時30分～15時30分/天神弁護士センター

犯罪被害者などの心のケア

- ◆**福岡県警犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」** ☎(632)7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分/福岡県警察

職場環境、労働条件、子育て中の就職などについて

- ◆**福岡労働者支援事務所** 月～金曜日:9時～17時/水曜日:9時～20時(夜間相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149/子育て就職支援:☎(725)4034

子育て・子どもの悩みについて

- ◆**家庭児童相談室** ☎(584)1015 ☎(584)7739 月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)
- ◆**女性問題について**
- ◆**暴力・DV・セクハラ相談** ☎(513)7335 月～金曜日/10時～17時/ちくし女性ホットライン

- ◆**女性総合相談** ☎(584)1266 火～日曜日、第4水曜日/受付9時30分～16時(祝日を除く金曜日は18時～20時30分)/あすばる相談室(クローバープラザ内)

心の悩みについて

- ◆**不安・悩み電話相談** ☎(741)4343/24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆**不安・悩みのちの電話インターネット相談** ☎https://www.inochinodenwa-net.jp/福岡いのちの電話
- ◆**不安・悩みファックス相談(聴覚障がい者のための)** ☎(721)4343 月～金曜日:9時～18時/土曜日:9時～13時/福岡いのちの電話
- ◆**ふくおか自殺予防ホットライン** ☎(592)0783 年中無休/24時間

交通事故について

- ◆**福岡県交通事故相談** ☎(622)0403 ☎(643)3167 月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆**交通事故電話相談** ☎(741)2270 月～金曜日/13時～16時/交通事故被害者サポートセンター

高齢者の悩みについて

- ◆**高齢者総合相談** ☎(584)3344 月曜日を除く毎日/9時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)/法律相談(水曜日の13時～16時)は要予約
- ◆**認知症相談** ☎(584)3317 火・水・木・土曜日/10時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)
- ◆**高齢者の介護や福祉などの相談**
 - ▷北地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(589)6227 ☎(589)6228
 - ▷南地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(595)8188 ☎(595)6069

ひとり親家庭のための相談について

- ◆**福岡県母子家庭等就業・自立支援センター**
 - ▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931/月～金曜日/9時～16時
 - ▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922 第1水曜日:13時～15時/第2・4水曜日:18時30分～20時30分

児童の福祉・援助について

- ◆**福岡県福岡児童相談所** ☎(586)0023 月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は毎日24時間受付

国行政について

- ◆**定例行政相談** ☎(584)1111 ☎(584)1142 第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆**福岡総合行政相談所** ☎(781)7830 月～土曜日/10時～17時/岩田屋本店新館6階行政相談コーナー

市の人口 4/30 現在

- ◎**総人口** 109,720人 (前月比+278)
- 女 56,278人
- 男 53,442人
- ◎**世帯数** 44,691世帯

- ◎**増**
 - 転入 1113人
 - 出生 79人
 - その他増 7人

- ◎**減**
 - 転出 857人
 - 死亡 64人
 - その他減 0人

8月生まれの赤ちゃん募集 ※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。7月1日(金)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 春日市役所 春日市役所

※写真は返却できません。



しながわ あおは
品川 葵羽ちゃん(天神山)
平成22年6月8日生



やまもと こうた
山本 康太ちゃん(平田台)
平成21年6月5日生



かなどう まさや
金堂 雅也ちゃん(白水ヶ丘)
平成22年6月14日生



ふじい ななか
藤井 菜々花ちゃん(須玖北)
平成21年6月11日生



6月前期



よしおか あい
吉岡 藍ちゃん(平田台)
平成21年6月10日生



東日本大震災の被災者支援のため、個人、事業所、地区自治会など、さまざまな形で市民から寄せられた義援金の合計が1400万円を超えました。一人一人の想いが集まって、大きなものとなっています。

ゴールデンウィークには、旅行などを自粛する人が多くなるとの見方もありましたが、だいぶ緩和されたようです。また、連休中、被災地でのボランティアで過ごした人も約3万人とありました。博多どんたくは例年どおり開催され、パレード他、さまざまな催しものでぎわったようです。私自身は、連休は好きな美術館巡りや演劇を見に行くなどして元気を取り戻しました。やっと私たちの生活も自粛から日常へ戻りつつあります。

被災や原発事故の影響で今なおつらい生活をしている皆さんが私たちと同じように、一日も早く日常を取り戻せるよう願うばかりです。春日の地から元気を。☺



昇町八幡宮

昇町交差点付近にある鳥居を抜け、階段を上ったところに昇町八幡宮があります。白水八幡宮摂社で、祭神は応神天皇です。創立は「筑前国続附録再調子社神明細書」によると、宝永元年1704勧請と記されています。例祭日は、宮座（秋季大祭）を10月18日（旧9月18日）に、春籠り（厄籠り・還暦祝い）を4月15日に行っています。昇町の由来は、1638年に福岡藩の御旗組八軒の移住で「幡町」としたとされています。

お宝 文化百選



問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 ☎(593)7380